第１回室戸市統合中学校開校準備委員会【全体会】議事録（概要）

日　　時　　令和８年２月２６日（木）１８：３０～１９：１０

場　　所　　室戸市役所２階第１会議室

出席委員　　小松伸稔委員長、手島泰副委員長、
深川益也委員、小松武志委員、福島啓介委員、仙頭奈津実委員
前田康司委員、萩野慎人委員、橋本由樹委員、坂本公男委員、
谷岡美智委員、濱田將慈委員、谷渕隆二委員、鍵山麻由委員
西本啓純委員、井口司委員、植野淳委員　　計　１７名

欠席委員　　安部亮太郎委員、植松拓委員、猪野耕久委員、田川真由美委員
谷口美代委員、森川貴幸委員、藤本陸委員、町田幸寛委員
楠見眞由美委員　　計　９名

事 務 局　　百田教育長、松下教育次長兼学校教育課長、祝学校教育課長補佐、
計３名

議　　題　　⑴　統合中学校あり方検討委員会からの報告について
⑵　統合中学校開校準備委員会のスケジュールについて
⑶　専門部会委員の選出について

議事録（概要）

１．開会
２．市長あいさつ
３．委員自己紹介
４．委員長及び副委員長選出
委員長は小松伸稔委員、副委員長は手島泰委員に決定
５．議題

(1) 統合中学校あり方検討委員会からの報告について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料「統合中学校あり方検討委員会報告書」** ３ページ目にあり方検討委員会の開催状況を記載しています。 令和６年５月から令和７年５月までの間、計 10 回開催し、施設整備や統合に伴い配慮を要する事項として、多様な課題を抱える児童生徒への支援、防災対策、通学、制服、校章、校歌、部活動、室戸高校との連携、各中学校の伝統文化の継承、地域への支援など、幅広く検討をいただき、それらをまとめた報告書となっています。 4 ページから 23 ページには、各課題についての検討経過をまとめているので、後ほどご覧になっていただきたいです。 **資料　「統合中学校開校に向けたアンケート集計結果」** これは令和７年１月から２月に、主に児童生徒を対象に実施したアンケートの結果をまとめたものです。新しい中学校施設に期待することや、校名、校章、校歌の決定方法、制服の導入時期などについて集計しているので、今後の具体的な検討の参考にしていただきたいです。 開校準備委員会では、これらの課題に対する対策を具体的に検討していくこととなります。
質疑応答　なし	

(2) 統合中学校開校準備委員会のスケジュールについて

事務局説明 （学校教育課長）	**資料　次第表紙の資料４ページ** 工事関係について、現在は工事車両が通行するための作業道路の工事を行っており、３月には完成予定です。学校用地の造成工事については、１月に契約を締結し、４月から本格的な工事に入ります。完了は令和８年 12 月までの予定です。 校舎等の建設につきましては、昨年９月から事業者の選定を行い、現在は仮契約を締結しています。３月議会に契約議案を上程する予定です。可決されましたら、令和８年 12 月頃まで設計を行い、令和９年３月までに着工、令和 10 年９月の完成を予定しています。その後、開校までの半年間を準備期間として設けています。 資料上段は、令和 11 年度の開校に向けた開校準備委員会のスケジュールとなります。一番上が全体会のスケジュールで、年 1～2 回、全ての部会がまとまった会を予定しています。その下に３つの専門部会（総務部会、安全対策等地域連携部会、学校運営部会）の検討項目とスケジュールを載せています。検討項目が多岐にわたるため、優先順位をつけて進める必要があります。 令和８年度から早期に取り組む内容については、米印（＊）をつけています。特に総務部会の校舎や教室の配置等についての「教育環境」です。あり方検討委員会でも多くの意見をいただきましたが、昨今の物価高騰などの影響により、事業者からの提案規模が縮小されていま

	す。教室数やレイアウトが変わっておりますので、あり方検討委員会の内容と違うところも含め、早期に確認していただく必要があります。令和8年度当初から基本設計が始まりますので、設計業者も交えて早期に内容を決めていく必要があります。また、校名や制服の導入時期、部活動の地域展開なども早期の取組が必要です。その他、校章・校歌、通学路の安全対策、不登校対策、室戸高校との連携など、協議に時間を要するものも令和8年度中に取り組む必要があります。令和9年度以降は開校に向けた式典やPTA組織、地域との連携などについて協議を行う予定です。 全体としては、総務部会と学校運営部会の検討からスタートし、途中から安全対策等地域連携部会の検討が始まる流れを予定していますが、事務局案よりも早期に取り組むべき内容があればご意見をいただければと思います。 また、議題3で誰がどの専門部会に入るかをご相談させていただく予定です。
質疑応答	
委員長	総務部会の校名、制服、教室配置などを令和8年度中に進め、令和9年、10年に繋げていくということですね。全体会と各部会の関係は、部会での進捗状況を全体会で報告する形でしょうか。
事務局	はい。各部会で結論が出なかったものの協議や、全体に周知すべき事項について全体会で報告させていただく予定です。
委員長	校名や制服の検討回数はどのようにお考えですか。
事務局	制服や校名についてはアンケートを取り、子どもたちの意見も聞いた上で決定する予定です。具体的な時期については、案が出た段階で皆様に話し合いいただきたいと思います。

(3) 専門部会委員の選出について

事務局説明 （学校教育課長補佐）	**資料「室戸市統合中学校開校準備委員会　専門部会名簿案」** スケジュールで説明しましたように、委員の皆様には、今後、各専門部会に入って検討いただくことになります。事務局が考えた案をA4の「専門部会名簿案」としてお示ししています。検討内容が多岐にわたるため、複数の専門部会に所属いただく方もいらっしゃいます。毎回全員に出席をお願いするわけではなく、検討内容に応じて必要なメンバーを招集したり、途中から別の委員を追加したりすることも想定しています。 学校現場が中心となる検討事項が大半ですので、特に保護者の方や地域の方々については、なるべく負担とならないよう配慮したいと考えています。中学校の先生方についても、同じ学校から2名の参加となる場合は、内容により出席者を調整いただくかたちで構いません。 開催頻度は、各部会2～3ヶ月に1回程度と考えています。設置条例第7条に基づき、委員長が指名することとなっておりますので、最終調整は委員長と事務局でさせていただけたらと思います。
質疑応答	

委員	学校現場への配慮、ありがとうございます。中学校長の中から全体を把握しておきたいという思いもあります。例えば、中学校長会の会長等が「安全対策等地域連携部会」にも入るようにすれば、全体が見えて校長同士の確認もスムーズになります。安全対策部会に教頭先生が入っておりますので、2 人が抜けるのは難しい面もありますが、全体が見えるように入れていただければありがたいです。
委員長	大変ありがたい意見です。ぜひ入っていただきたいと思います。保護者の方や地域の方から「こういう人も入ったほうがいい」といったご意見はございませんか。
委員	名簿案では現在 26 名ですが、条例では 30 名以内となっています。子どもたちの意見も聞いていきたいのですが、アンケート形式などで直接声を聞くような手立ては可能でしょうか。
事務局	「あり方検討委員会」でもアンケートは取っておりますが、具体的な内容が決まってきた段階で子どもたちの意見が必要であれば、当然検討させていただきます。
委員	子どもたちが「自分たちの作る学校だ」という主体性を持てるように、意見を吸い上げてもらいたいと思います。特に校則などについては、自分たちで考えていく意識を持たせてあげたいです。
委員長	事務局の方でも既にアンケートを取っていますが、その点も大事にしていただきたいと思います。各部会の人数は、総務部会 15 名、安全対策部会 15 名、学校運営部会 19 名となっています。委員本人の希望があれば他の部会へも出席できるとのことですので、固定せず議論できればと思います。
委員	安全対策等地域連携部会に、私の名前も入れていただいてかまいません。
委員長	わかりました。他にも希望があればおっしゃってください。この 3 月の間には人事異動等もありますので、当然メンバーが変わることもありますが、今後も、全体会及び専門部会において、引き続きよろしくお願いいたします。

終了